

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月7日
上場取引所 大

上場会社名 平安レイサービズ株式会社
 コード番号 2344 URL <http://www.heian-group.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(氏名) 相馬 秀行
 (氏名) 平井 良也
 配当支払開始予定日

TEL 0463-34-2771
 平成23年12月2日

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
24年3月期第2四半期	4,493	3.2	765	18.8	831	13.6	461	25.3
23年3月期第2四半期	4,355	9.2	644	70.9	732	65.4	368	52.2

(注)包括利益 24年3月期第2四半期 458百万円 (27.5%) 23年3月期第2四半期 359百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	33.06	—
23年3月期第2四半期	25.73	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	％	百万円	％	％
24年3月期第2四半期	27,921		11,543		41.3
23年3月期	28,265		11,595		41.0

(参考)自己資本 24年3月期第2四半期 11,543百万円 23年3月期 11,595百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	8.00	—	9.00	17.00
24年3月期	—	8.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	9.00	17.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	9,136	△0.3	1,344	△13.5	1,492	△14.4	833	△9.8	61.53

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	14,667,000 株	23年3月期	14,667,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	1,532,897 株	23年3月期	592,897 株
----------	-------------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	13,961,098 株	23年3月期2Q	14,317,824 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における日本経済の概況は、電力供給の制約や原子力災害の影響に加え、回復力の弱まっている海外景気の下振れリスクが存在したまま推移いたしました。

経済産業省の「特定サービス産業動態統計調査8月確報」（サンプル調査）によりますと、結婚式場業の売上高、取扱件数は前年同期比で減少しております。同じく葬祭業では売上高、取扱件数共に前年同期比で増加しております。

このような環境下におきまして、当社グループは周辺売上増強・新商品・新サービスの商品化による収益源の確保に努めるとともに、コスト改善による利益率向上に努めてまいりました。

セグメントごとの業績は以下のとおりであります。

① 冠婚事業

当事業ではより具体的な挙式のイメージを伝える告知やホームページのリニューアルによる広告の強化により一般婚礼の集客に取り組みました。結果、列席者の減少に伴い婚礼単価が減少いたしました。その中で一般婚礼施行組数が増加したことなどにより売上高は338百万円（前年同期比22.0%増加）となりました。

経費面に関しては当第1四半期より継続的なコスト改善等により、営業利益は49百万円（前年同期比562.3%増加）となりました。

② 葬祭事業

当事業は第1四半期に引き続き、中小規模に対応可能なフロア改装を実施し、第2四半期では湘和会堂町田に家族葬専用式場を新設し、幅広い施行規模に応じたレイアウトや料金プランを提供できるようサービスの充実に努めてまいりました。

教育面では営業スタッフの提案力強化の研修実施、参加型葬儀の商品「花園」、「追悼壇」の販売を推進、通夜料理メニューの商品開発を行いラインナップ強化を図りました。

また上記の様な改装の実施、新商品の提供、既存商品ラインナップの見直しなどを中心に地域密着スタイルの広告宣伝を強化致しました。

その結果、葬祭単価は前年同期に比べ減少したものの当初想定単価を上回って推移し、一方で営業エリアの死亡人口増加率が当初予測を上回り、シェア率も微増したため施行件数は前年同期比で増加、売上高は3,695百万円（前年同期比1.6%増加）となりました。経費面では霊柩業務の直営化、湯灌業務の一部直営化などコスト改善への継続的取り組み、一部費用の下半期に繰延べが見込まれることなどにより営業利益は1,042百万円（前年同期比7.0%増加）となりました。

③ 介護事業

介護部門においては訪問入浴・訪問看護に関しては前年対比で減少であるものの、グループホームを中心とした施設系サービスは前期比増加したことにより売上高454百万円（前年同期比4.1%増加）となりました。これに伴い、営業利益は7百万円（前年同期比61.3%増加）となりました。

④ 互助会事業

互助会事業においては売上高132百万円（前年同期比4.6%減少）、営業利益は63百万円（前年同期比6.2%減少）となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における、売上高は4,493百万円（前年同期比3.2%増加）、営業利益は765百万円（前年同期比18.8%増加）となり、経常利益は有価証券評価損が前年同期に比べ減少したこと等により831百万円（前年同期比13.6%増加）となりました。

また、特別損失として葬祭施設の改装等に伴う固定資産除却損14百万円の計上、前年同期に計上された資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額49百万円が当期末発生により、四半期純利益は461百万円（前年同期比25.3%増加）となりました。

なお、各事業の売上高、営業損益は事業間の取引による金額を含んでおります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期の連結財政状態は、総資産は前連結会計年度末に比較して343百万円の減少となりました。流動資産では、法人税等の支払及び有価証券、投資有価証券の取得、償還等により現金及び預金が251百万円増加等により、285百万円の増加となりました。また、投資その他の資産では、投資有価証券が取得、振替等により508百万円減少しております。

負債合計では、前連結会計年度末に比較して292百万円の減少となりました。流動負債では、法人税等の納付により未払法人税等が129百万円減少いたしました。固定負債では、前払式特定取引前受金が71百万円減少しております。

純資産は、前連結会計年度末と比較して51百万円の減少となりました。

キャッシュ・フローの状況は、営業活動によるキャッシュ・フローは406百万円の増加（前年同期475百万円増加）となりました。これは、税金等調整前四半期純利益817百万円、減価償却費232百万円が計上された一方で、法人税等の支払483百万円が生じたことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは444百万円の増加（前年同期177百万円減少）となりました。これは主に、定期預金の預入・払戻による純額89百万円の流入、投資有価証券の取得による支出1,705百万円及び償還による収入2,205百万円、有形固定資産、無形固定資産の取得による支出137百万円によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは510百万円の減少（前年同期114百万円減少）となりました。これは、配当金の支払126百万円、自己株式の取得383百万円によるものであります。

これにより、当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ341百万円増加し、4,917百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年10月31日付「業績予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおり平成23年5月9日に公表いたしました通期の業績予想から修正は行っておりません。

なお、本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が本資料の発表日現在入手しております情報及び合理的であると判断する一定の条件に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,788,268	5,039,862
売掛金	197,004	214,369
有価証券	4,017,905	4,010,499
商品及び製品	57,360	49,436
原材料及び貯蔵品	102,834	103,818
繰延税金資産	98,727	88,978
供託金	45,100	45,100
その他	122,012	162,391
貸倒引当金	△591	△616
流動資産合計	9,428,622	9,713,840
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,354,534	4,202,495
機械装置及び運搬具（純額）	49,200	54,484
工具、器具及び備品（純額）	147,582	142,105
土地	6,824,636	6,824,636
その他	27,999	52,931
有形固定資産合計	11,403,953	11,276,653
無形固定資産	62,833	58,490
投資その他の資産		
投資有価証券	4,627,749	4,119,666
長期貸付金	49,790	49,790
長期預金	600,000	600,000
繰延税金資産	376,549	375,442
その他	1,726,017	1,737,766
貸倒引当金	△10,290	△10,290
投資その他の資産合計	7,369,816	6,872,376
固定資産合計	18,836,603	18,207,520
資産合計	28,265,226	27,921,360

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	189,215	183,094
未払法人税等	448,091	318,909
掛金解約手数料戻し損失引当金	8,340	2,355
その他	661,395	577,692
流動負債合計	1,307,042	1,082,052
固定負債		
繰延税金負債	56,708	56,822
退職給付引当金	48,597	54,284
役員退職慰労引当金	125,777	123,924
資産除去債務	91,720	92,577
前払式特定取引前受金	15,011,459	14,940,408
その他	28,654	27,881
固定負債合計	15,362,918	15,295,899
負債合計	16,669,960	16,377,951
純資産の部		
株主資本		
資本金	785,518	785,518
資本剰余金	2,838,393	2,838,393
利益剰余金	8,300,215	8,635,059
自己株式	△286,917	△670,437
株主資本合計	11,637,209	11,588,533
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△41,943	△45,124
その他の包括利益累計額合計	△41,943	△45,124
純資産合計	11,595,265	11,543,409
負債純資産合計	28,265,226	27,921,360

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	4,355,302	4,493,182
売上原価	3,156,018	3,142,841
売上総利益	1,199,283	1,350,341
販売費及び一般管理費	554,465	584,561
営業利益	644,818	765,779
営業外収益		
受取利息	28,945	21,317
受取配当金	1,240	1,511
掛金解約手数料	17,974	11,432
補助金収入	17,118	2,718
その他	50,884	42,327
営業外収益合計	116,162	79,306
営業外費用		
供託委託手数料	2,794	2,566
掛金解約手数料戻し損失引当金繰入額	2,215	6,008
有価証券評価損	21,500	1,300
その他	2,061	3,305
営業外費用合計	28,571	13,180
経常利益	732,409	831,905
特別利益		
固定資産売却益	19	—
貸倒引当金戻入額	653	—
特別利益合計	672	—
特別損失		
固定資産除売却損	20,971	14,027
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	49,210	—
特別損失合計	70,181	14,027
税金等調整前四半期純利益	662,900	817,878
法人税、住民税及び事業税	314,449	343,315
法人税等調整額	△19,960	13,051
法人税等合計	294,488	356,367
少数株主損益調整前四半期純利益	368,411	461,511
四半期純利益	368,411	461,511

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	368,411	461,511
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,063	△3,181
その他の包括利益合計	△9,063	△3,181
四半期包括利益	359,347	458,330
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	359,347	458,330
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	662,900	817,878
減価償却費	255,654	232,286
掛金解約手数料戻し損失引当金の増減額(△は減少)	△2,149	△5,984
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△653	24
退職給付引当金の増減額(△は減少)	4,687	5,686
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	—	△1,852
受取利息及び受取配当金	△30,185	△22,828
有価証券評価損益(△は益)	21,500	1,300
有形固定資産除売却損益(△は益)	20,952	14,027
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	49,210	—
売上債権の増減額(△は増加)	△9,591	△17,365
たな卸資産の増減額(△は増加)	△11,701	6,939
仕入債務の増減額(△は減少)	△8,127	△6,120
前払式特定取引前受金の増減額(△は減少)	△86,996	△71,051
その他	△55,393	△107,935
小計	810,106	845,004
利息及び配当金の受取額	47,577	45,461
法人税等の支払額	△382,040	△483,516
営業活動によるキャッシュ・フロー	475,643	406,948
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△110,290	△27,890
定期預金の払戻による収入	327,580	117,580
有形固定資産の取得による支出	△177,069	△133,624
有形固定資産の売却による収入	291	—
無形固定資産の取得による支出	△29,824	△3,496
投資有価証券の取得による支出	△2,702,063	△1,705,681
投資有価証券の償還による収入	2,500,000	2,205,000
その他の支出	△47,355	△39,992
その他の収入	60,903	32,684
投資活動によるキャッシュ・フロー	△177,828	444,579
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△114,263	△126,724
自己株式の取得による支出	△10	△383,520
財務活動によるキャッシュ・フロー	△114,273	△510,244
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	183,541	341,284
現金及び現金同等物の期首残高	3,746,855	4,576,088
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,930,397	4,917,372

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					その他 (注) (千円)	合計 (千円)
	冠婚事業 (千円)	葬祭事業 (千円)	互助会事業 (千円)	介護事業 (千円)	計 (千円)		
売上高							
外部顧客への売上高	277,020	3,637,308	2,693	436,767	4,353,790	1,512	4,355,302
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	136,660	—	136,660	—	136,660
計	277,020	3,637,308	139,353	436,767	4,490,450	1,512	4,491,962
セグメント利益	7,537	973,701	67,392	4,365	1,052,998	219	1,053,218

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,052,998
「その他」の区分の利益	219
全社費用(注)	△ 408,400
四半期連結損益計算書の営業利益	644,818

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日至平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					その他 (注) (千円)	合計 (千円)
	冠婚事業 (千円)	葬祭事業 (千円)	互助会事業 (千円)	介護事業 (千円)	計 (千円)		
売上高							
外部顧客への売上高	338,039	3,695,265	2,447	454,690	4,490,442	2,740	4,493,182
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	130,507	—	130,507	—	130,507
計	338,039	3,695,265	132,955	454,690	4,620,950	2,740	4,623,690
セグメント利益	49,926	1,042,183	63,205	7,043	1,162,357	835	1,163,193

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,162,357
「その他」の区分の利益	835
全社費用(注)	△ 397,413
四半期連結損益計算書の営業利益	765,779

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。